

RIAことはじめ

~Flex-javaでRIA作成~

自己紹介

hikaruこと、**盛**川と言います。

アジェンダ

- RIAとは
- 本日の目的
- Flexとは
- 開発環境
- FlexとJavaをつなぐ
- サンプル

RIAとは

- RichInternetApplication
 - Flex(Flash)
 - Ajax
 - ...

本日の目的

細かいところはとりあえずおいておいて、

「Flexで作ったアプリは簡単なのにリッチだ!!」

とか

「JSP(HTML)より簡単でみんな幸せになれそうだ」

というところを伝えたいなと。

ターゲット

- **Flex**を何も知らない人。
- Java+Servlet+JSPでWebアプリを作っているようなひと。
- HTMLの貧弱なUIに辟易しているひと。

Flexとは？

- FlashPlayer上で動くRIA
 - クロスブラウザさようなら。
- プログラマが触るFlash
 - Flash → タイムラインベース
 - **Flex** → プログラミングベース
- MXMLとActionScriptで書く。
 - MXML == HTML (に近い)
 - ActionScript == javascript (に近い)
- イベントドリブンの記述
- Javaと連携しやすい
- プログラムとデザインの分離

開発環境

- FlexBuilder3(有料)
 - eclipseベース(スタンドアロンとプラグイン版の2択)
 - GUIでペケペケ張付け可能
 - デバック可能
 - リファクタリング(Javaほどではない)
- FlashDevelop Beta9(無料)
 - GUIはない。
 - ActionScript書くならこっちがおすすめ
 - 便利機能満載
 - Windows(.NET Framework2)限定(怒!!)
- FlexSDK + テキストエディタ

FlexとJavaをつなぐ

- BlazeDS
 - リモータイング
 - メッセージング
 - JMS連携

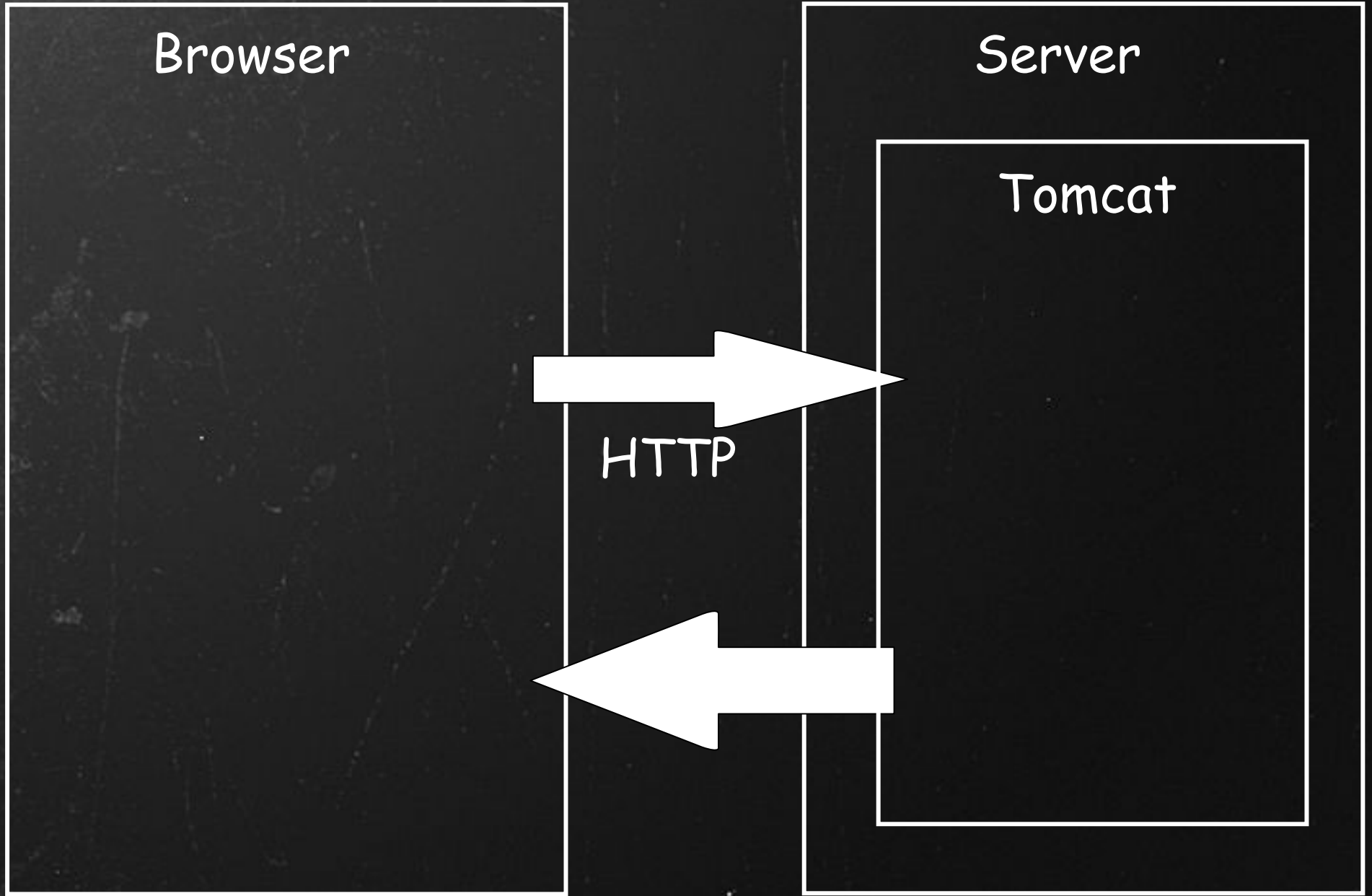
Browser

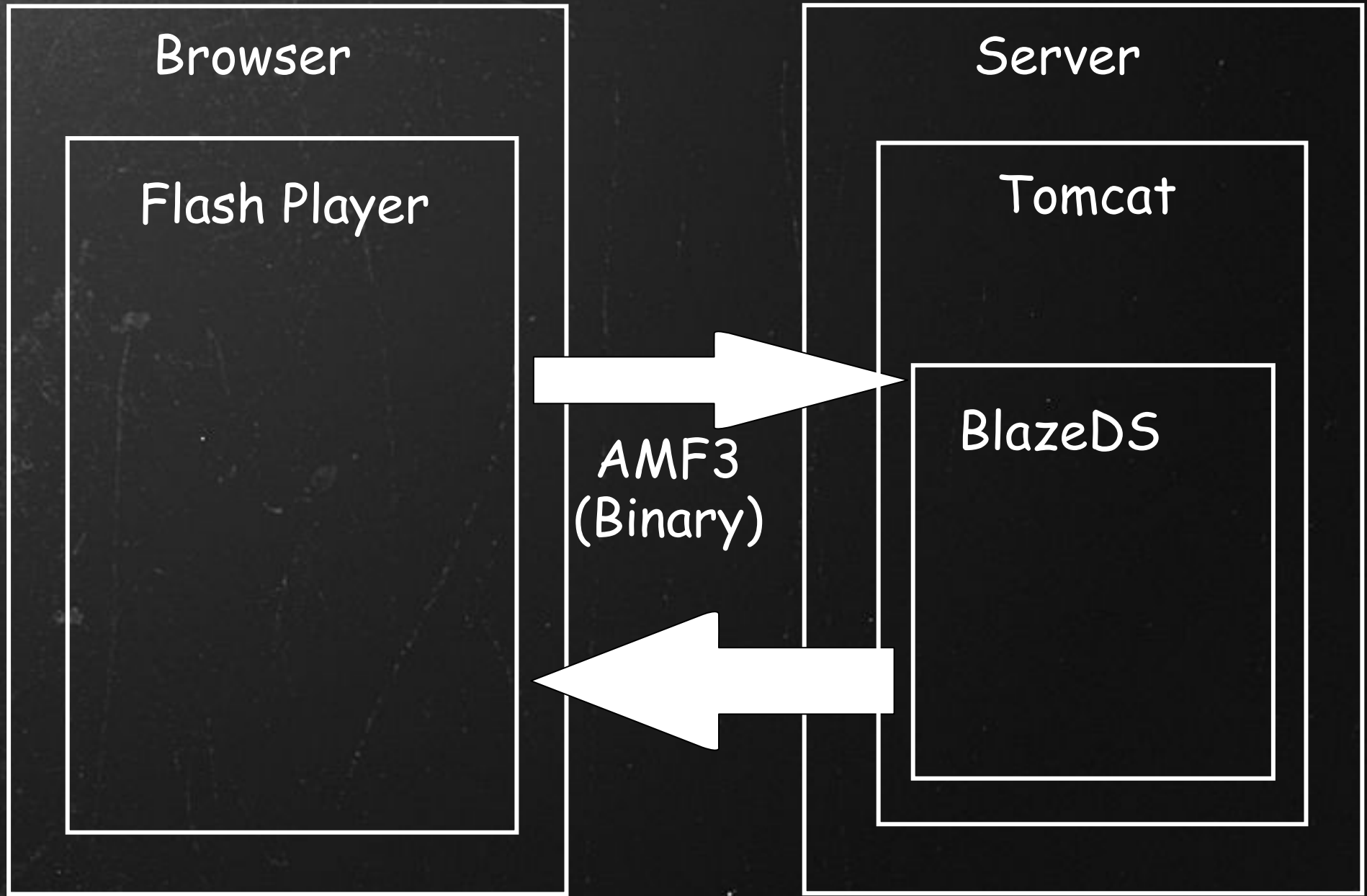
Server

Tomcat

HTTP

Java+Servlet+JSP





Java+Servlet+Blasds+Flex

サンプルアプリ 1 - HelloWorld -

- **Flex**-JavaでHelloWorld
 - Java側
 - BlazeDSの配備
 - Serviceの作成と登録
 - **Flex**側
 - 呼び出しを定義
 - MXMLのコンポーネントを配備
 - Tomcat起動
 - **Flex**起動

サンプルアプリ2 - TODOリスト -

- 開発環境
 - eclipse+FlexBuilder3プラグイン
- 構築環境
 - Tomcat6+BlazeDS+Flex
- 機能
 - TODOリスト
- 概要
 - 単純なJava+Servlet+JSPで作成されたシステムをView層だけFlexに構築しなおす。

Tomcat(Server)

- BlazeDSのリモータリング用
 - サービスクラス作成
 - サービス公開するために設定ファイルに記述
 - やり取りするデータはObject(POJO)でも可

Flex(Client)

- 画面レイアウトの構築
- コンポーネントを配備
- サービスを受け取るために<mx:RemoteObject>を作成
- イベントを定義
- ActionScriptを分離
- CSSで外観を整える